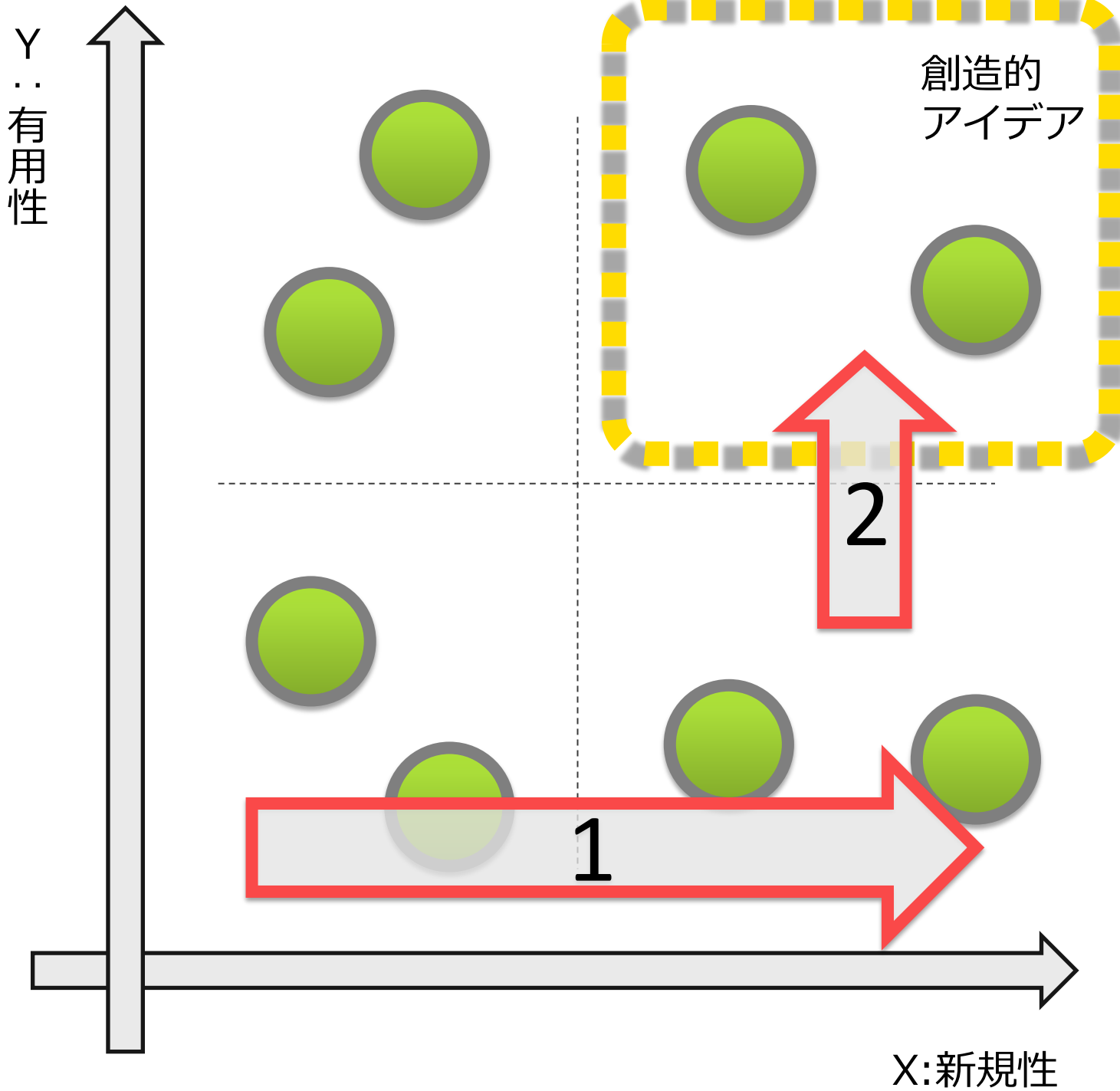


創造的アイデア、

創造的プロダクト、

アイデアの実現性を上げる方法



創造的 = 「新しい有用さ」



創造的アイデア = 「++」のゾーンにあるアイデア

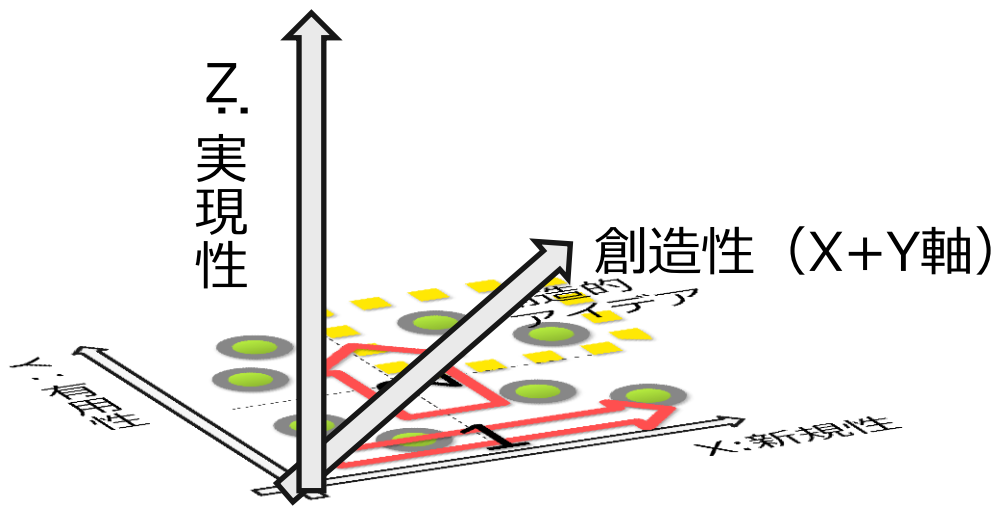
新規性だけがあるアイデアは「どういう意味があるかわからないけれど、こういうのあったら、面白そうだ」というアイデア。

この有用性を引き出してやると右上のゾーンのアイデアになりやすい。

新規性は、突飛なアイデア、インモラルなアイデアに多くある。

ブレインストーミングの際に、判断を遅延すること、突飛さを歓迎することはこの「新規性要素の大量確保」をする点にある。

X: 新規性



創造的プロダクト

1. 新規性
2. 有用性 (解決)
3. 実現性 (巧緻性と統合)



創造的プロダクト

= 「+++」のゾーン
にあるアイデア

先の「新規性」「有用性」の軸に加えて、
実現性軸をZ軸で表示した場合。

XとYを便宜的に統合して、2軸平面にす
ると左のようになる

実現性を先に上げ、後から創造性は上げ
ることはできない。

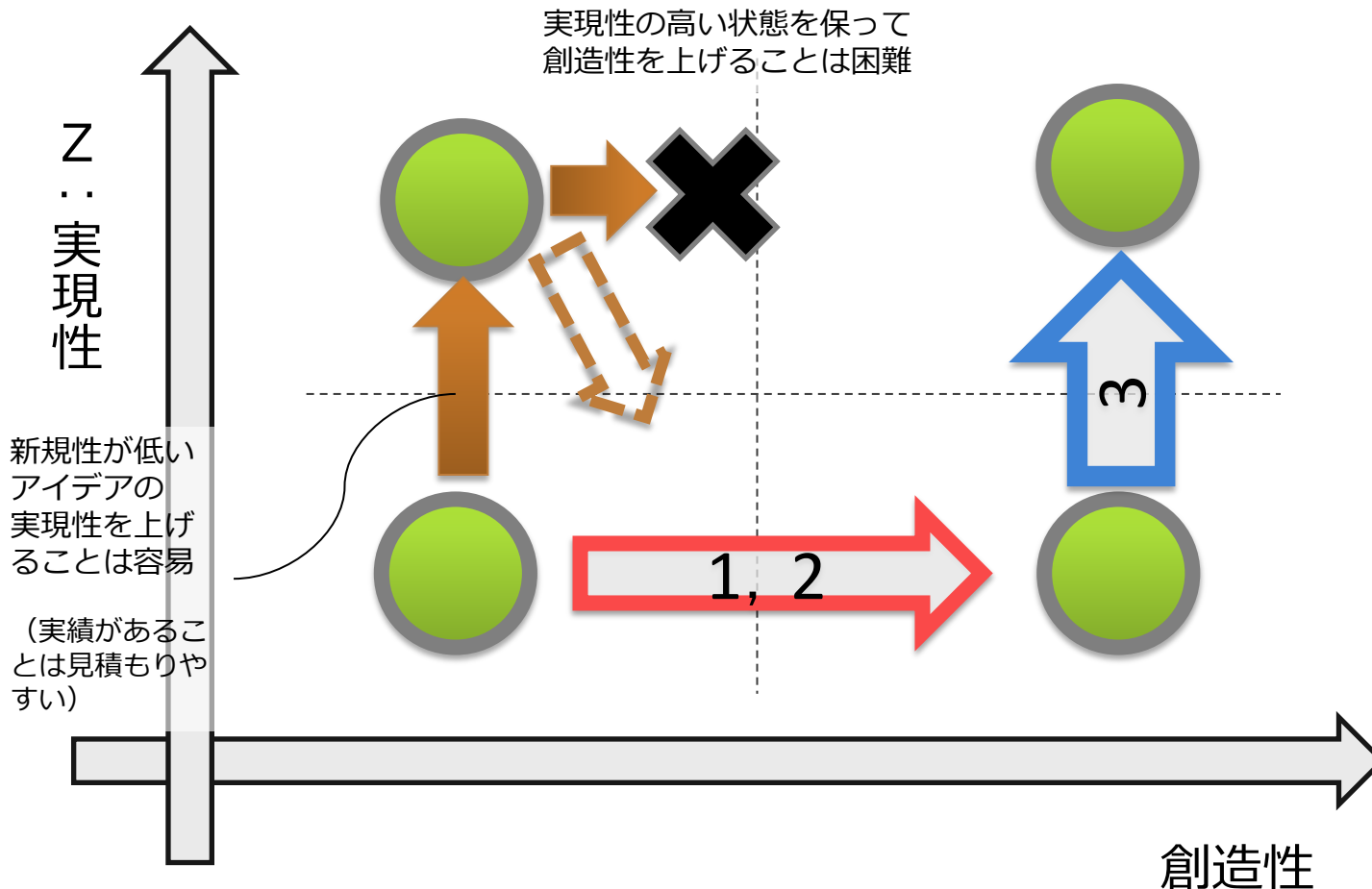
まず、創造性を上げる。

「どうやって実現したらいいかわからな
いアイデア」でよいので、創造的アイデ
アを捕まえておく。

そのあとに、上にあげていく。

どうやって？

⇒アイデアの実現性を上げるプレスト
「PPCOプロセス」



(微かな傾向)

新規プロジェクトのアイデアを観察していると

新規性を上げる



有用性を上げる



実現性を上げる

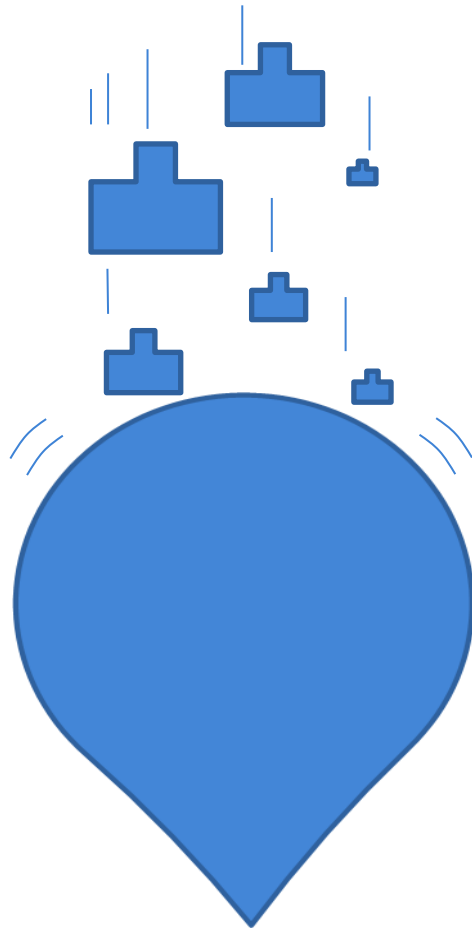
この順番で、アイデアを展開されていく。

我々は今、どのフェーズにいるのか？を見直すと
ブレストの際に、ウェイトを置くべき要素がわかる。

アイデアの実現性を上げる方法



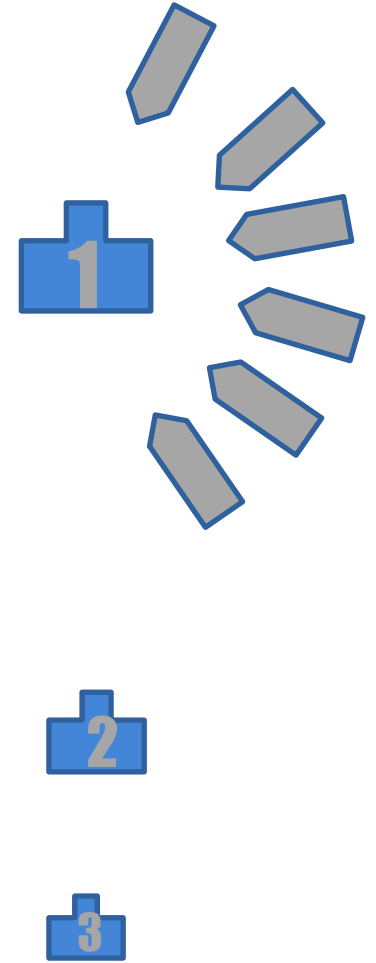
PP
Plus Potential



C
Concern



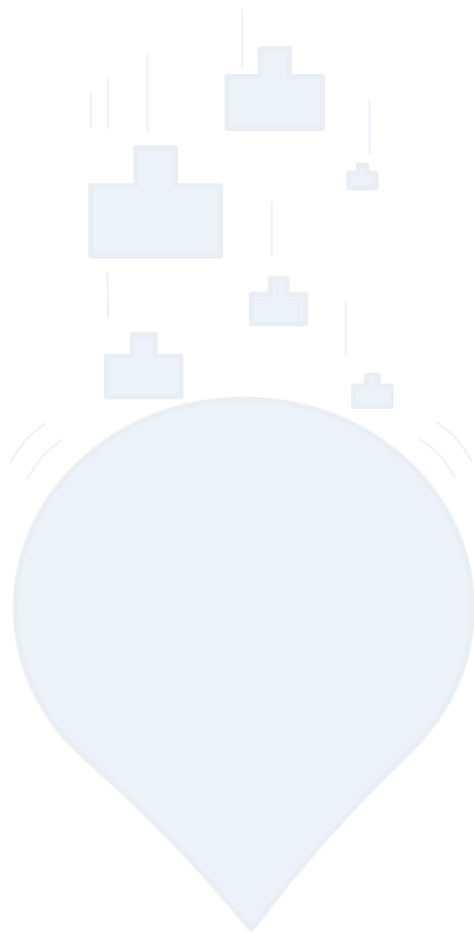
O
Overcome





PP

Plus Potential



C

Concern



O

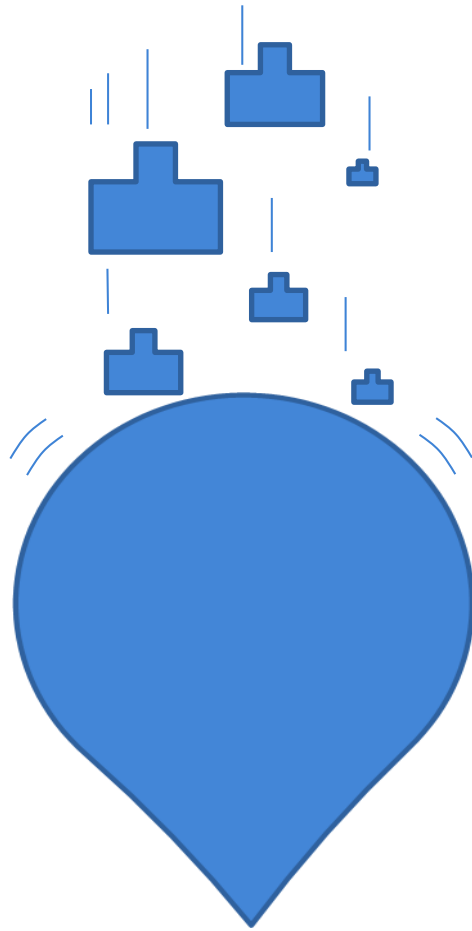
Overcome



1) そのアイデアの良い面、潜在的な可能性を、思いつく限り列挙（褒めるブレスト）



PP
Plus Potential



C
Concern



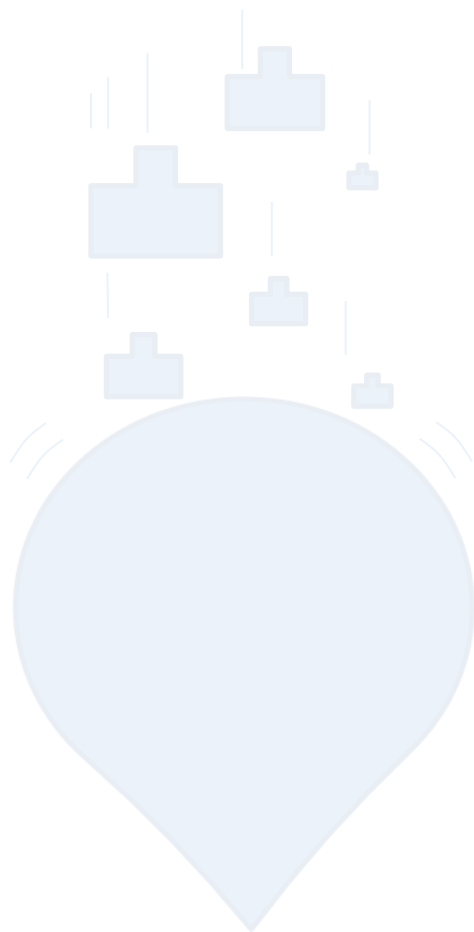
O
Overcome



2) そのアイデアの懸念事項（心配なところ）を、列挙（≡批判ブレスト）



PP
Plus Potential



C
Concern



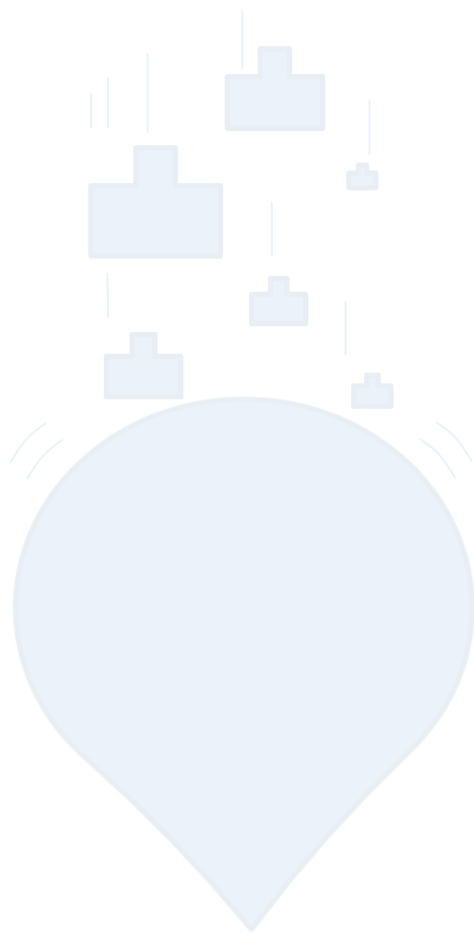
O
Overcome



3) 各自が☆を記入（これは重要だ、と思う懸念事項に）。トップ3を決める



PP
Plus Potential



C
Concern



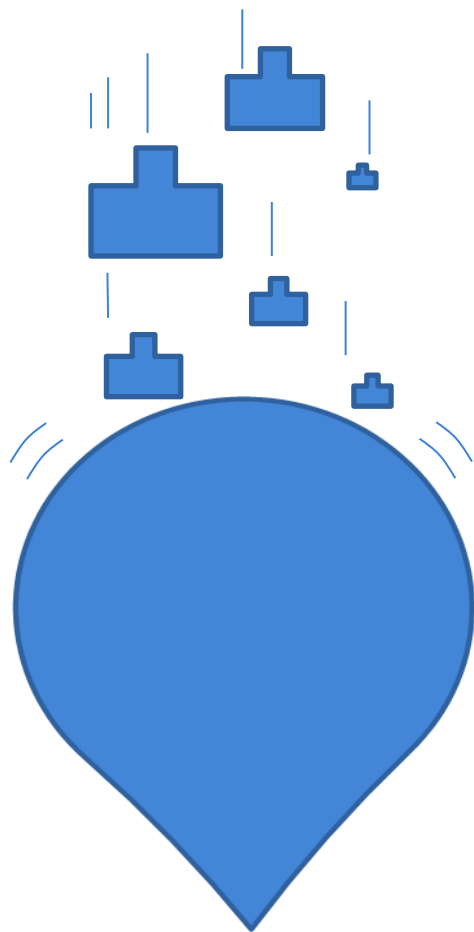
O
Overcome

4) トップ1の懸念事項をどうしたら克服できるか、対策案をブレスト。その後「2」「3」も



PP

Plus Potential



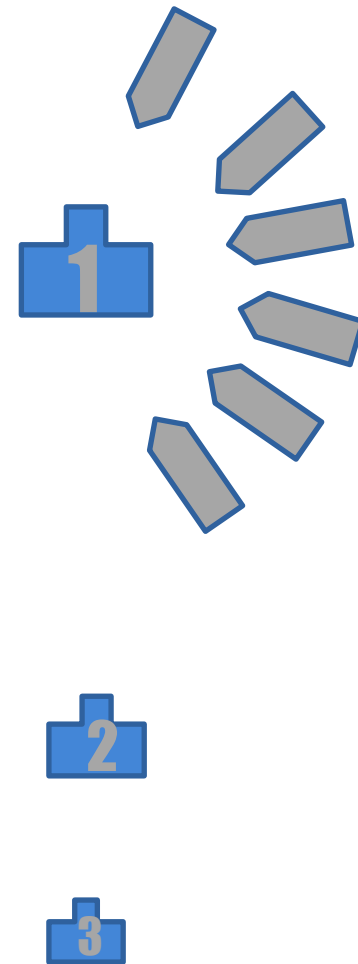
C

Concern



O

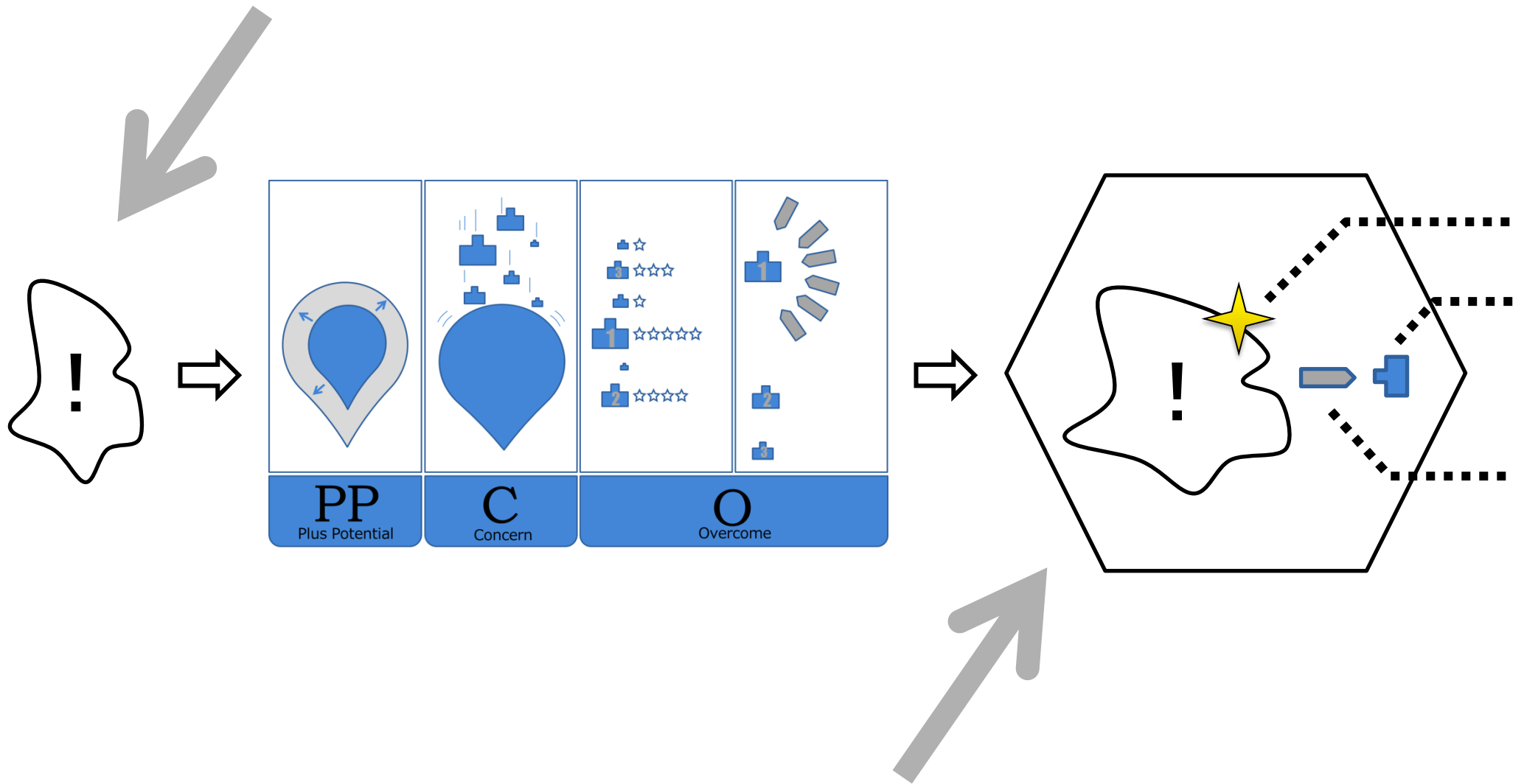
Overcome



PPCOプロセス

こうして得られたアイデアは、

大量の案の中から抽出したトップアイデア
(創造的ではあるが、実現性については未成熟なアイデア)

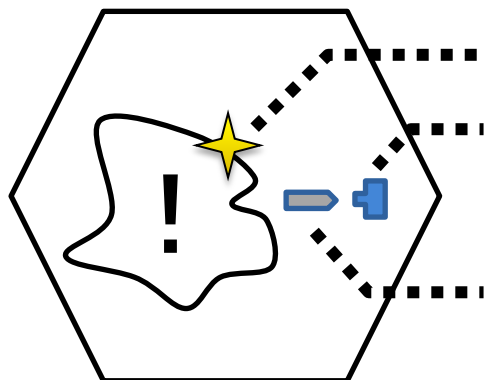


主要な懸念点を明確にし、打ち手が検討されているアイデア
(創造的かつ、実現性も高いアイデア)

アウトプット（アイデア）を
報告する時には、こうなります



アイデア会議の結果、
〇〇というアイデアが
出ました。



アイデア会議の結果、
〇〇というアイデアが
出ました。

特に++という利点があり、
一方、実施にあたり想定される
主なリスクとしては××があります。

これへの打ち手としては□□などが
対策として考えられます。

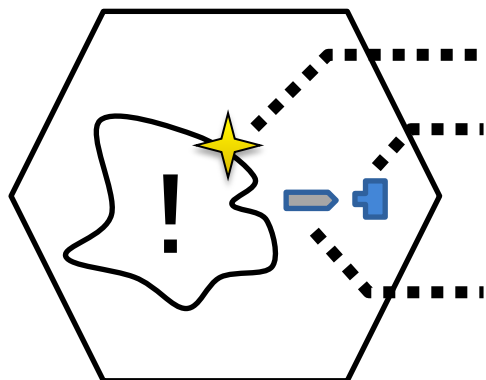




アイデア会議の結果、
○○というアイデアが
出ました。

やれるのかな
(実現可能なの?)

よく分からない
(追加情報を求む)



アイデア会議の結果、
○○というアイデアが
出ました。

特に++という利点があり、
一方、実施にあたり想定される
主なりスクとしては××があります。

これへの打ち手としては□□などが
対策として考えられます。

やろう
(実際にテストし
試してみよう)

やめよう
(なぜなら…だから)



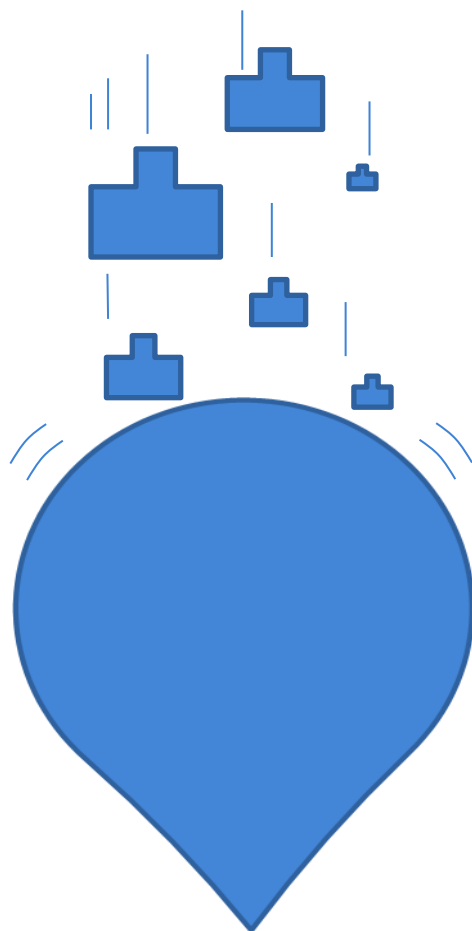
上司や関連部門が、判断をつけやすくなります。

(必ずしも通る、というわけではありませんが、
「よく分からないので、要検討」という宙ぶらりんの
状態の案件が、少なくなり、次のフェーズへのGoを
もらえる確率は増えます。)



PP

Plus Potential



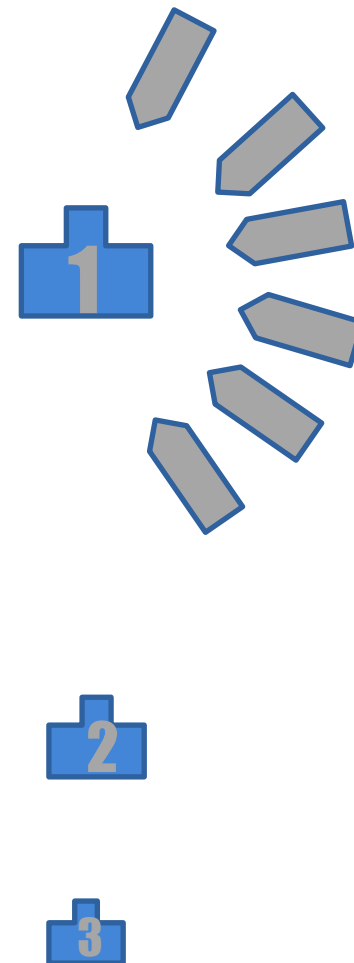
C

Concern

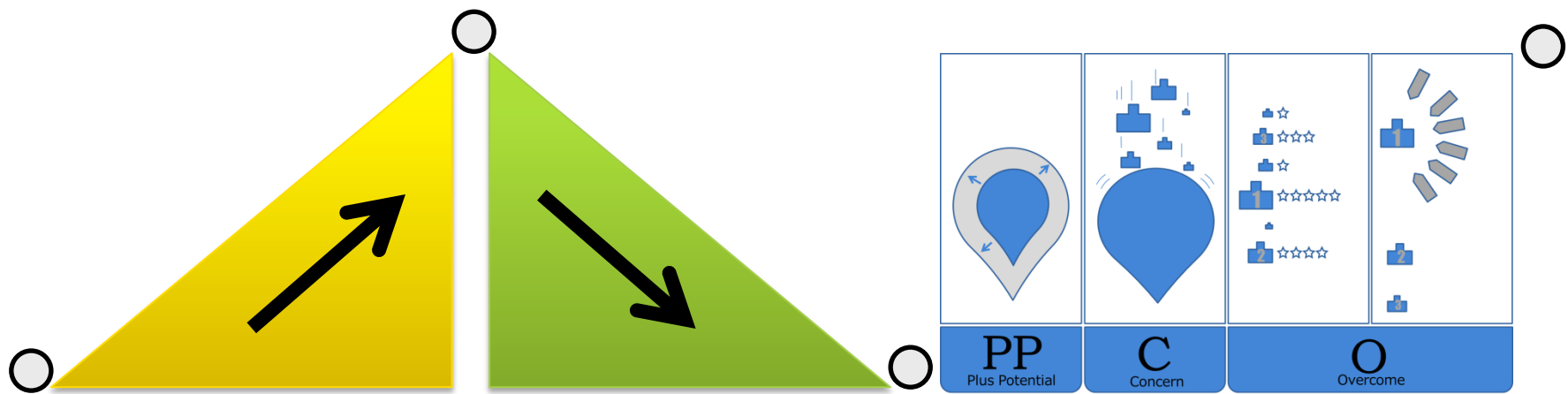


O

Overcome



これを、全体像の中で見ると ⇒



1つの
発想テーマ

100個の
アイデア

トップ1の
アイデア

強化された
アイデア

現実の課題
(複数、曖昧)



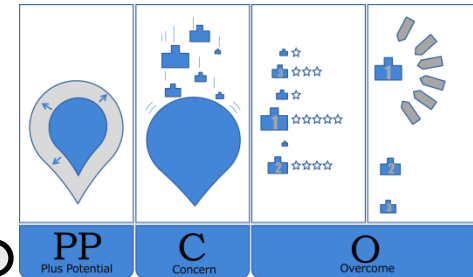
1つの
発想テーマ



100個の
アイデア

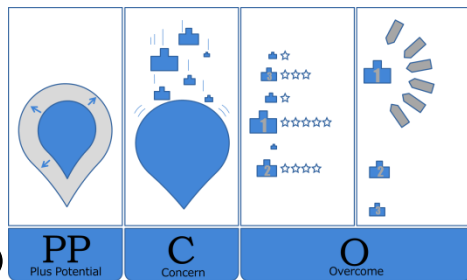
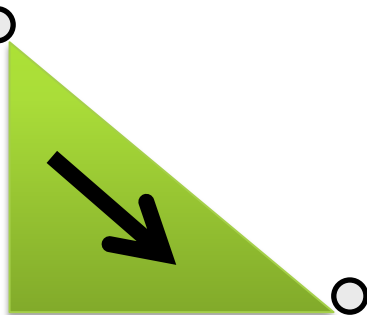
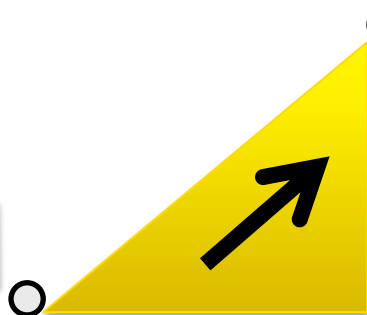
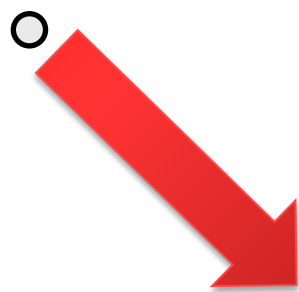


トップ1の
アイデア



強化された
アイデア

現実の課題
(複数、曖昧)



1つの
発想テーマ

100個の
アイデア

トップ1の
アイデア

強化された
アイデア

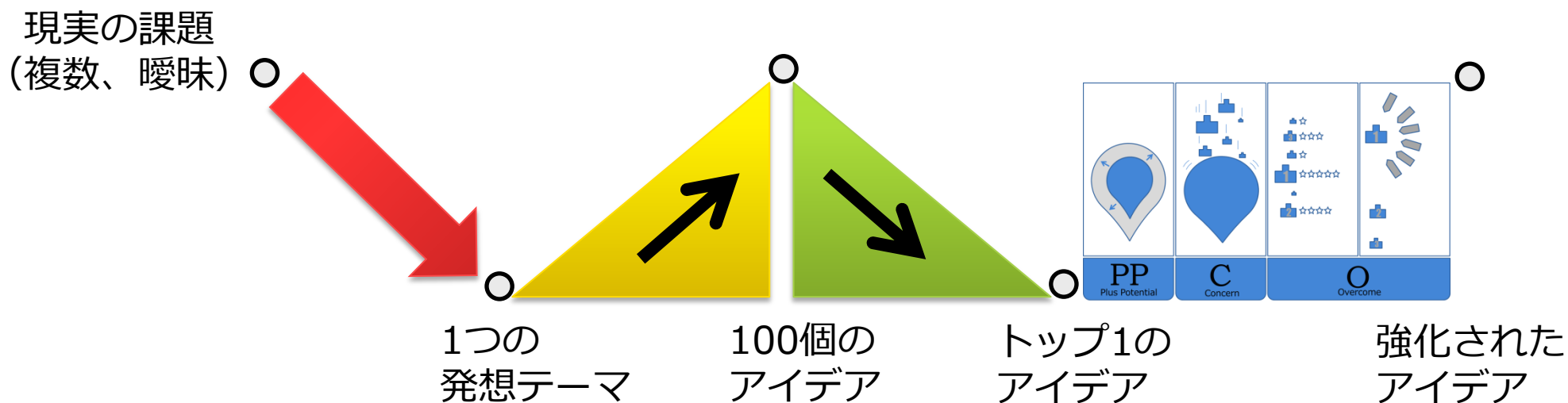
設定

発散

収束

強化

優れたアイデアを創出する4フェーズ



設定

発散

収束

強化